

# 中日ニュース

シネスコ版

道新1094 変字333 高小牧港 133呎 (左編トッパへ追加)  
 高新10179 左編同V No. 344 35.8.19  
 新報1077 " "  
 中門新1020 高小牧港 126呎 (左編トッパへ追加)

35.8.19

## 一、東海地方に集中豪雨

伊勢湾台風から僅か一年、いまだ水の恐怖からさめやらぬ矢先、岐阜県静岡岡県にわたる東海山岳地帯をおそつた十一号、十二号台風は集中豪雨をもたらし岐阜県下西、中濃地方では、通算降雨量四百ミリを越え、ついに十三日午前、長良川を始め各所で河川が決壊、鉄道が不通になりました。  
 岐阜市芥見(アクトミ)地区では、見るかげもない惨状を呈し、着のみ着のままかろうじて土手の上で難を逃れた人々も今また水の猛威を前に、今年も収入の道を閉ざされ全くの放心状態、決壊した堤防もやごとく改修工事が出来上つたばかりのことだけに、被災者はいうに及ばず関係当局の根本的な治水対策が更に強く望まれます。

## 一、近づくオリンピック

八月二十五日から十七日間、"歴史の都"ローマで開かれる第十七回オリンピック大会も開会まであと一週間とせまり参加八十七カ国七千人に及ぶ大選手団もぞくぞくとローマ入り、市内では文字通りオリンピック一色にぬりつぶされています。  
 一方、競技場の施設も準備はすつかり出来上り、ローマ特産の大理石がふんだんに使われ古代ローマの遺跡と共に調和された美しさを作り出しています。そしてオリンピック史上空前といわれる美と力の祭典が、今やおそしと待たれるローマの表情です。

## 一、日本の群像

### 保障なき人々

東京 神奈川 京都 静岡 岡

八月十五日、今年もまた敗戦の日が訪れた。  
 ここ箱根の療養所には戦争で傷ついた五十余名の患者が、今日でも気の毒な生活を送っている。  
 山田さんは戦争末期に負傷して入院。あの頃乳のみ見だつた娘さんも結婚の適令期を迎えた。  
 元陸軍少尉の三浦さんは、中支戦線で両脚を切断。その三浦さんは、目の見えない人はより不幸だと、盲人のために点字のほんやくをつづけている。  
 清水市にも遠く故郷を離れた小笠原島民がいる。補償はなくても楽しみはただ一つ、帰えることのみだが、安条条約は故郷の接収解除を延長した。  
 また、宮城県丸森開拓地に見る引揚者の生活は目をおおうものがある。不毛の原野に鋤を入れて十六年。あるのは、ただ"冷害"のみという悲惨な才月だった。  
 三年前、良人に先立たれた森さんは、四季の"山菜"を摘んで行商を始めた。さきやかな商いにも母子三人の生存が託されていると思うと、一日として欠かすことはできない。  
 あれから十五年、花やかな繁栄の蔭にこれはまた"保障なき社会"の戦役史ともいえるようだ。

720呎

378呎

100呎

242呎